

**まかせて会員大募集**

送迎や託児などさまざまな内容のサポートが必要とされていますが、サポートしていただける会員が大変不足しています。「できる時にできることをやってみよう」という方、大歓迎です。ご連絡お待ちしております。

# いずもファミリーサポートセンター



人と人をつなぎ、子どもに笑顔を



お母さんは第3子出産のため入院中。この日兄妹は、お父さんと一緒にまかせて会員 K さんのお家に行ってきました。お兄ちゃんのご指名が入るほど大好きな K さんのお家で、お父さんが仕事をしている間、2 時間たっぷり遊びました。

おたずね・登録は  
いずもファミリーサポートセンター  
本部 塩冶町641-9 ☎30-1261  
平田支部 平田町2112-1 ☎63-4466  
斐川支部 斐川町上庄原1760-1 ☎73-7375  
8:30~17:00 (休み: 土・日・祝日)

- 会員になるには**
- 市内にお住まい、またはお勤めの人なら誰でも会員になれます。  
○まかせて会員 / 子どもが好きで子育てのお手伝いをしたい人 (資格は問いませんが、救急救命法などの受講が必要です)  
○おねがい会員 / 子育ての手助けをお願いしたい人 (サポートの対象は小学6年生までです)  
○どっちも会員 / 子育てのお手伝いをしたり、手助けを受けたり、両方したい人
- 援助内容の例**
- 幼稚園、保育所(園)、児童クラブ、習い事などへの送り迎え
  - 会員宅等での一時的な託児など
- ※利用料は、子ども一人につき30分あたり300円または400円(時間帯により異なります)

**ファミリーサポートセンターとは**

「子育ての手助けをしてほしい人」と「子育てのお手伝いをしたい人」が会員となり、ファミリーサポートセンターが橋渡しをして、会員同士で子育てを支え合う有償ボランティア組織です。



子どもも保護者もリフレッシュできる場所です。(いずも子育て支援センター音楽あそび)



## おいでよ！子育て支援センター

子育て支援センターは、保育士等のスタッフが常駐し、子育てに関する相談の受付や、子育て情報を発信する子育て支援の拠点施設です。(詳しくは、市ホームページをご覧ください)

親子が自由に遊びながら仲間づくりをしたり、親子で体を動かすイベントや、幼児食等について学ぶ教室を開催しています。

各施設とも居心地の良い雰囲気づくりを心がけていますので、初めての方もぜひお気軽にお越しください。

施設名	所在地	電話	施設名	所在地	電話
いずも子育て支援センター	塩冶町641-9	21-5772	たいしゃ子育て支援センター(行政センター内)	大社町杵築南1397-2	53-2666
ひらた子育て支援センター	平田町2112-1	63-3990	ひかわ子育て支援センター(まめなが一番館内)	斐川町上庄原1760-1	73-7375
さだ子育て支援センター(須佐保育所内)	佐田町須佐1146	84-0166	中央保育所「れもん組」	今市町828-2	21-0597
たき子育て支援センター(多伎こども園内)	多伎町小田50-5	86-2711	駅ナカ赤ちゃんルーム(アトネスいずも内)	駅北町10-3	21-1496
こりょう子育て支援センター(ハマナス保育園内)	湖陵町二部1745-2	43-2621	子育て支援センターはぐはぐ(県立大学出雲キャンパス内)	西林木町151	22-6570

おたずね/子ども政策課 ☎21-6963

自治会や  
サークル・  
企業で

# 「認知症サポーター養成講座」

を受講してみませんか？

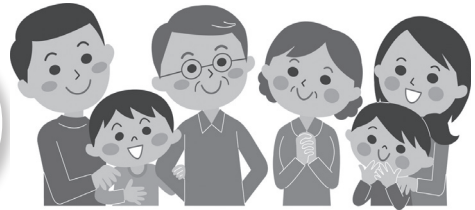
## 「認知症サポーター」とは？

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、家族や周りの人に伝え、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。何か特別なことをする人ではありません。地域や企業で認知症の理解を深め、認知症になっても皆で支えあい、笑顔で暮らせるまちにしていきたいと思います。

## 養成講座について

- 概ね5名程度からお申し込みいただけます。
- 開催するグループの形態は問いません。
- 実施を希望する会場へ講師を派遣します。

受講料  
無料



- ◆研修時間 1時間30分程度（ご希望により調整します）
- ◆講師 認知症キャラバン・メイト
- ◆研修内容 ●認知症サポーターとは？ ●認知症の症状や種類について  
●認知症の人との接し方 ●認知症サポーターとしてできること
- ◆申込方法 電話またはメールで、開催希望日・受講予定人数等をお伝えください。  
オンライン開催についてもご相談ください。

申込み・おたすね / 医療介護連携課 ☎21-6106 FAX 21-6749 メールアドレス iryou@city.izumo.shimane.jp

妊娠・出産・子育てと聞くと、皆さんはどのようなことを思い浮かべますか。うれしい・たのしい！と感じることが多い出来事であると同時に、人生の大きなストレスイベントといわれています。

その大きなイベントに向かう中で、「妊娠したけど、誰にも言えない」「育てられないかもしれない」「子どものことで悩んでいる」などの思いを持つことがあるかもしれません。

また、妊娠中や出産後の女性はこころの不調をきたしやすく、産後つづの発症率は10〜15%といわれ、誰にでも起こる可能性があります。最近では、男性の産後うつもあるといわれています。

そんなときは、一人で抱え込まずに、誰かに相談しましょう。周囲に助

悩みを一人で抱えていませんか？



子どもたちが明るく元気に育つのが見ると、未来に希望を感じます。毎日を心豊かに過ごし、子どもも大人も、「えがおになあれ」…そんな願いを込めて、このコーナーを設けました。  
(出雲市要保護児童対策地域協議会)

おたすね / 子ども政策課  
子ども家庭相談室 ☎6604

(執筆：出雲市健康増進課)

けを求めること、周囲が変化に気づき、声かけをすることもとても大切です。

市役所には「出雲市母子健康包括支援センターきずな」があり、専用電話、専用相談室を設け、相談対応をしています。個人情報保護は固く守ります。

市では子育てを支援するため、保健師や助産師による新生児訪問、あかちゃん声かけ訪問、4か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査を対象のお子さん（ご家庭）全員に実施しています。また、希望される方には産後ケア事業、家事育児訪問サポートなどを行い、子育て家庭を支援しています。

お気軽にご相談ください。

妊娠・出産・子育てをサポートします

直通電話相談ダイヤル  
**0853-21-6818**  
月曜～金曜 8:30～17:15(祝日・年末年始除く)

直通電話相談の他、出雲市役所に個室の専用相談室を用意しています。秘密は固く守ります。

出雲市役所 健康増進課 母子保健係内

▲「出雲市母子健康包括支援センターきずな」です。  
1人で悩まず、ご相談ください。